

「学ぼう！ふるさと未来」支援事業 実践活動報告会

令和7年2月12日(水)

※ 詳しい活動の様子は、財団ホームページに各校の実践報告書として掲載されています。

滑川市立田中小学校

49周年を迎えた姉妹校との交流、新校舎に隣接する木造の旧校舎や地域人材との関わりを大切にしながらふるさとへの思いを深めた。



ビオトープにホタルの幼虫を放流



木造の旧校舎で行った田中っ子祭り(縦割り班活動)

射水市立歌の森小学校

子供たちが捉えた地域のよさを発信することで、大人までもよさを再認識する機会になった。地域の中で愛情を感じ子供たちは自己実現につなげていくことができました。



「見つけたよさ」を学習参観で発表



園児の思いを聞いて、遊びを考える

射水市立大門小学校

本物に触れる活動、児童主体の活動、系統的に学校全体で川やビオトープに関わる活動を実施。さらに専門家や保護者、教職員が関わり地域一体で学びを推進できた。



飼育委員会による水槽掃除



ビオトープアドバイザーから鴨川で捕まえた魚の説明を聞く

射水市立新湊小学校

「新湊の魅力を知り発信して！」地域の人の思いを聞くことで子供たちは主体的に何ができるのかを考え始めた。双方向の交流は充実した学びにつながった。



地域の人が講師となつての学習



子供たちが企画、運営した感謝の会

南砺市立南砺つばき学舎

地域の特産物である椿栽培を、学年の系統性を考え全校での帯学習として整理。地域に根ざした活動を通して地域の方と交流し、愛着と誇りを育んでいる。



椿の取り木を学ぶ

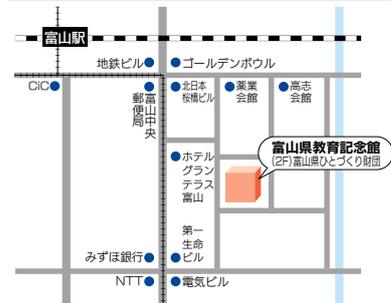


田楽行燈 蠶引き後の色塗り

あ・と・が・き

年明け1月7日、NYタイムズが「行くべき52カ所」に富山市を選出し発表した影響でしょうか。県外や海外からの来館者が見られるようになりました。英語表示が必要になるのではと思うようになりました・・・。

ご多用の中、原稿をお寄せ戴いた皆様に感謝申し上げます。



令和7年度の展示計画

- ◆企画展「郷土の先賢展「仕事をおこす！」～富山から社会を拓いた起業家たち～」
4月17日(木)～6月30日(日)
- ◆第18回「富山県版造形教育作品展・秀作回顧展」
7月4日(金)～8月19日(火)
- ◆第23回「さんすうワールド展」
7月9日(水)～9月30日(火)
- ◆第22回「子どもの目、自然不思議発見写真展」
8月28日(木)～9月30日(火)
- ◆第39回「富山県教職員厚生会退職厚生部富山支部会員作品展」
10月5日(日)～10月11日(土)
- ◆第16回「児童・生徒によるものづくり展」
10月17日(金)～11月9日(日)
- ◆第56回「富山県造形教育作品展」
11月15日(土)～11月30日(日)
- ◆第21回「アイデアロボット展」
12月6日(土)～1月11日(日)
- ◆第36回「富山県中学校美術展」
1月16日(金)～2月8日(日)

富山駅
近く



会議室を一般の方に安価でお貸しして、打合せや趣味の活動などにご利用いただいております。詳しくは教育記念館ホームページをご覧ください。

<https://www.t-hito.or.jp/reserve/index.html>

会議室をご利用ください!

公式 X (旧Twitter)

https://x.com/t_hitozukuri

財団の取組みや富山県教育記念館の展示情報を掲載しています。ぜひ、フォローをお願いします。



教育記念館HP

<https://www.t-hito.or.jp/>

随時更新しています。

